

あんぜん あんしん

安全・安心クイズ!

ただ

正しいのはどっち?

交通安全部門

第1問

道路を渡ろうとしたら、青信号が点滅(ちかちかすること)している。

こういう時はどうする?

- A 赤信号になる前に、急いで渡る
- B 危ないので、止まって待つ

答え B
 点滅している青信号は「黄色」と同じ。すぐに赤信号になります。無理に渡ろうとせず、次の青信号になるまで待ちましょう。青信号になったら「みぎひだりみぎ」を見て、車が来ていないことを確かめてから渡ります。

第2問

友達と自転車で出かけ。正しい自転車の乗り方はどっち?

- A 横に並ばず、前と後ろに並んで走る
- B 隣に並んで、楽しくおしゃべりしながら走る

答え A
 自転車に乗っているときは、横並びになってはいけません。友達と話したくても、運転中は我慢。ぶつからないくらいの距離を開けて、前後一列で走りましょう。

第3問

自転車に乗るときに、身につけた方がいいものはどっち?

- A カッコいいかんむり
- B 頭を守るヘルメット

答え B
 自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶりましょう。万が一、事故があったとき、頭を守ってくれます。

第4問

友達と遊び場所を探していたら、駐車場を発見した。どうする?

- A 駐車場でキックスケーターに乗ったりボール遊びをする
- B 駐車場では遊ばないで、公園や広場を探す

答え B
 駐車場は、車をとめるための場所です。急に車が動き出して、事故にあうかもしれません。また、あなたが誰かの大切な車を傷つけてしまうかもしれません。同じように、道路で遊ぶのもいけません。

みなさんは、
 交通ルールや、防犯について、
 どれくらい理解しているでしょうか?
 おうちの人といっしょに、
 クイズにチャレンジしてみましょう。



防犯部門

第1問

学校からの帰り道、知らない人が「犬が逃げちゃったんだ。一緒に探してくるかな?」って声をかけてきた。どうする?

- A かわいそうなので、一緒に探してあげる
- B 悪い人かもしれないので、断る

答え B
 声をかけてきた人は嘘をついているかもしれません。あなたを誘拐しようとしている悪い人かもしれないので、絶対についていけないでください。こういうことがあったら、すぐにおうちの人や学校の先生などの大人に教えてください。

第2問

外で遊んでいたら、知っている人が「遊園地につれていってあげるよ。車に乗って」と声をかけてきた。どうする?

- A おうちの人に連絡をして、車に乗っていいかどうか聞く
- B 「ありがとう」と言って車に乗せてもらう

答え A
 知っている人でも、ついていってはいけません。もしかしたら、悪いことを考えているかもしれないからです。こういうときは、まず、おうちの人に連絡をしましょう。おうちの人が「いいよ」と言ったら、乗せてもらうようにしてください。

第3問

友達と遊びに行くことになった。出かける前に、やることは?

- A すぐに出かけられるように、大急ぎで遊び道具を用意する
- B おうちの人に「どこで」「だれと」「なにをして」「遊ぶか」「何時に家に帰ってくるか」を伝える

答え B
 どんなに急いでいても、必ずおうちの人に話をしてから出かけましょう。

伝えること
 ●どこで ●だれと ●なにをして ●何時に帰るか

防犯標語「いかのおすし」

ついていけない
 車にのらない
 あいてが知っている人でも、ついていったり、車に乗ってはいけません。

おおごえをだす
 声をかけられたとき、「こわいな」「いやだな」と思ったら、大きな声でまわりに助けをもとめましょう。防犯ブザーをならすことでも、同じ効果があります。

すぐにげる
 こわいことがあったら、すぐに大人がいるところに逃げましょう。(警察署・交番、コンビニエンスストアなどのお店、子ども110番の家など)

おとなの人にしらせる
 こわかったり、いやだったことがあれば、おうちの人や学校の先生など、大人にすぐに話しましょう。

「ピーポくんとともいろうクローバーZの交通安全教室」ライブ配信のお知らせ

交通安全教室イベントを、交通安全情報サイト「TOKYO SAFETY ACTION」から生配信します。(一日限定公開となります。)

- 日時...3月30日(火)13時30分配信開始(約45分間程度)
- 視聴方法...こちらの二次元コードを読み取って、ウェブサイトにアクセスしてください。



※視聴は無料ですが、通信料は別途がかかります。ご了承ください。

みなさん、全問正解できましたか?
 どれも、安全な生活をおくるために大切なことです。
 しっかり守りましょう。

保護者の方へ

安全に見える場所でも暗くなると人通りが少なかったり、昼間でもとても暗かったりする場所もあります。お子さんの通学路や塾、遊び場への経路を、親子で一緒に歩いてみましょう。

- 子供の目線で、利用する道路を見てください。安全な通行方法や危険な場所など、具体的に教えることが大切です。
- 警察署、交番、子ども110番の家、コンビニエンスストアや店舗など、怖い目にあった時に駆け込める場所を確認しておきましょう。
- 防犯ブザーは、電池が切れていないか、お子さんが使い方を知っているか、定期的に点検をお願いします。